

対象施設の名称	⑧まつがや高齢者在宅サービスセンター
指定管理者の名称	社会福祉法人 東京援護協会
所管部課	保健福祉部 高齢福祉課

【評価委員会による評価】

1 事業の運営について

委員会の評価：A+ （区の自己評価：A+）

- 事業計画の策定と自己点検を行っている点は評価できる。
- デイサービス施設として、要支援・要介護の支援を、明るく清潔な環境で提供している。
- PT（理学療法士）・OT（作業療法士）が、週に4日配置されて機能訓練を行っていることは評価できる。

2 施設の維持管理について

委員会の評価：A （区の自己評価：A）

- 多数の利用者の対応を見ると、適切に対処している。施設をフルに活用していることがうかがえる。

3 利用者の満足度について

委員会の評価：A （区の自己評価：A+）

- 第三者評価では、一定の評価を得ている。
- 評価者の信頼性についても検討し、評価項目が区として必要としているものか等を検討した上で評価を行う必要がある。
- 接遇、サービスの目標について、高いものを持ち続けて欲しい。
- 利用率は徐々に向上しているとのことであるが、まだ十分ではないため、その原因を分析し、対応策を考えるべきである。

#### 4 歳入歳出について

委員会の評価：A－（区の自己評価：A－）

- 収支に課題があるとしているが、3施設共通の管理経費については、按分基準の妥当性について検討する必要がある。
- 無理のない業務委託がなされているか、検証しておく必要がある。

#### 5 総合評価

委員会の評価：A－（区の自己評価：A－）

- 補助金収入に依存している施設運営の改善については、検討が必要である。
- 事業の運営、利用客の満足度は評価できるが、収支については更なる改善に取り組む必要がある。
- 利用者の満足度が高いこと、清潔な環境維持に努めていることについては評価できる。

施設名	まつがや高齢者在宅サービスセンター	指定管理者の名称	社会福祉法人 東京援護協会
-----	-------------------	----------	---------------

1. 指定管理者の概要

①業務内容	高齢者部門＝特別養護老人ホーム(4施設)、ケアハウス(1施設)、高齢者在宅サービスセンター(6施設)、居宅介護支援事業所(6施設)、在宅介護支援センター(2施設)、地域包括支援センター(3施設) 障害者部門＝知的障害者更生施設(2施設)、知的障害者授産施設(4施設)、身体障害者授産施設(3施設)、地域活動支援センター(1施設)、福祉ホーム(1施設) その他部門＝措置施設(3施設)
②類似施設の管理実績	特別養護老人ホーム4施設
③経営状況	(19年度決算ベース) [社会福祉事業会計]歳入3,455,227,117円,歳出3,414,968,219円,収支差額40,258,898円 [社会福祉授産特別会計]歳入1,008,370,095円,歳出996,736,540円,収支差額11,633,555円

2. 施設の概要

①所在地	台東区松が谷4-4-3
②設置目的	要支援、要介護高齢者のデイサービスの場として、その心身の健康保持及び生活の安定のための各種の介護サービスを提供する。
③利用者	要支援・要介護と認定された高齢者
④開館日・開館時間	月曜日から土曜日(年始1月1日～3日を除く)9時30分～16時30分
⑤規模	延べ床面積 4,671㎡のうち1,306㎡ ケアハウス松が谷内 鉄骨鉄筋コンクリート造一部鉄筋コンクリート造地上8階地下2階のうち2階の一部
⑥人員体制	17名(内訳)施設長(1),次長(1),生活相談員(2),看護師(2),介護職員(常3,非7),事務職員(1)

3. 事業(サービス提供)の概要

①委託事業	①通所介護サービス(送迎,食事,生活介護,機能訓練,口腔ケア,栄養指導,レクリエーション,相談等)、②介護予防通所介護サービス(送迎,食事,運動器機能向上訓練,口腔ケア,栄養ケア,アクティビティ等)(定員は2つの事業を合わせて1日あたり35名)
②自主事業	自主事業は行っていない

4. 施設の稼働状況等

19年度延べ利用人数

単位時間	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
通所介護 6~8	434	417	415	406	446	428	492	510	496	439	474	539	5,496
通所介護 4~6	53	54	51	60	61	55	62	52	58	54	53	58	671
通所介護 3~4	33	33	20	20	20	19	21	8	11	7	12	12	216
通所介護 2~3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護予防通所介護	159	187	188	178	179	166	182	171	172	167	186	182	2,117
計	679	691	674	664	706	668	757	741	737	667	725	791	8,500
利用率(%)	77.6	73.1	74.1	73.0	74.7	76.3	80.1	81.4	81.0	79.4	82.9	86.9	78.3

5. 予算決算の推移 (単位:円)

年度		17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
予 算	負担金補助及び交付金	42,939,000	39,379,000	23,840,000	22,800,000	
	料金収入等	56,844,000	69,022,000	80,025,000	79,884,000	
	管理経費	99,783,000	108,401,000	103,865,000	102,684,000	
決 算	負担金補助及び交付金	34,772,673	32,401,202	33,719,466		
	料金収入等	59,237,459	81,063,370	76,766,043		
	管理経費	96,446,661	103,585,106	109,408,672		
	収 支	-2,436,529	9,879,466	1,076,837		

<b>6. 評価項目</b>	3：期待以上の成果が見られる。 2：おおむね期待どおりの成果である。 1：さらなる改善が必要である。 ー：評価対象外項目
----------------	---

評価の観点	評価項目	
①事業の運営 平均 [2.2]	(1)施設の目的達成 [2] (2)サービス水準 [3] (3)職員配置 [2] (4)職員研修 [2] (5)案内・接遇 [2]	(6)開館時間等の遵守 [2] (7)自主事業の成果 [ー] (8)個人情報保護 [2] (9)緊急時対応マニュアル [3] (10)警備・防犯体制 [2]
②施設の維持管理 平均 [2.0]	(1)建物保守・設備機器点検 [2] (2)備品の管理 [2] (3)清掃・衛生管理 [2] (4)施設の修繕 [2]	(5)危険箇所等の確認 [2] (6)管理記録の作成・保存 [2] (7)業務委託の事前承認 [2] (8)省エネ・省資源・環境配慮 [2]
③利用者の満足度 平均 [2.4]	(1)利用者・第三者機関の評価 [2] (2)苦情・要望への対応と報告 [3] (3)利用者数の目標達成 [2]	(4)利用しやすい環境整備 [2] (5)関係団体・地域との関わり [3]
④歳入歳出 平均 [1.8]	(1)適正な予算執行 [2] (2)経費縮減のための取組み [2]	(3)収支計画の達成 [1] (4)利用料等の徴収・管理 [2]

<b>7. 評価</b>	A+ (良好)：協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。 A (妥当)：協定等の水準を満たす管理が行われている。 A- (課題あり)：協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。 B (要改善)：協定等の水準を満たしておらず、改善が必要である。
--------------	---

評価の観点	評価	説明
①事業の運営	A+	利用者の満足度が高く、質の高いサービス提供が行われている。また、利用者に対し毎日食事アンケートを実施するなど、更なるサービス向上に努めている。
②施設の維持管理	A	利用者の利便性に配慮し、適切に維持管理されている。
③利用者の満足度	A+	利用者からの要望・対応等を毎日ノートにまとめることにより、職員間で周知徹底を図っている。また、地域との交流だけでなく、積極的にボランティアや実習生を受け入れ、事業の活性化につなげた。
④歳入歳出	A-	利用率は確実に伸びているものの目標には到達せず、料金収入が予算額を下回っている。経費についても削減の努力はなされているが、再度見直しの必要がある。
⑤総合評価	A-	サービス内容が工夫されており、利用者が楽しみ満足できるサービスが提供されているが、収支については徹底した見直しを行い、何が課題なのかを明確にする必要がある。

**8. 課題への対応等**

サービス内容については高い水準であるが、利用率及び収支については課題が残る。  
 利用率の目標達成のために更なるサービスの向上を図るとともに、管理経費の削減に向けた業務委託の見直しを徹底し、業務委託費の削減を図っていく。